

● 現在の経営状況*2

| | | 前回からの変化 |
|-------------|-------|------------|
| 住宅・宅地分譲業 | 5.6 p | △ 11.8 p ↓ |
| 不動産流通業（住宅地） | 3.1 p | △ 1.8 p ↓ |
| ビル賃貸業 | 7.1 p | △ 0.6 p ↓ |

● 3ヶ月後経営状況見通し*3

| | | 前回からの変化 |
|-------------|---------|-----------|
| 住宅・宅地分譲業 | △ 7.4 p | △ 5.2 p ↓ |
| 不動産流通業（住宅地） | △ 5.1 p | 1.9 p ↑ |
| ビル賃貸業 | △ 2.4 p | 9.1 p ↑ |

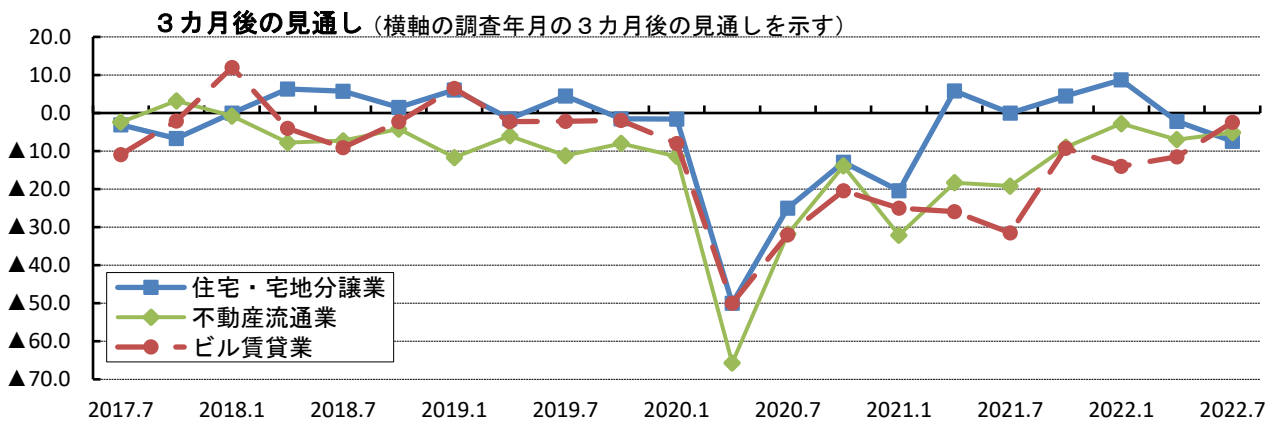
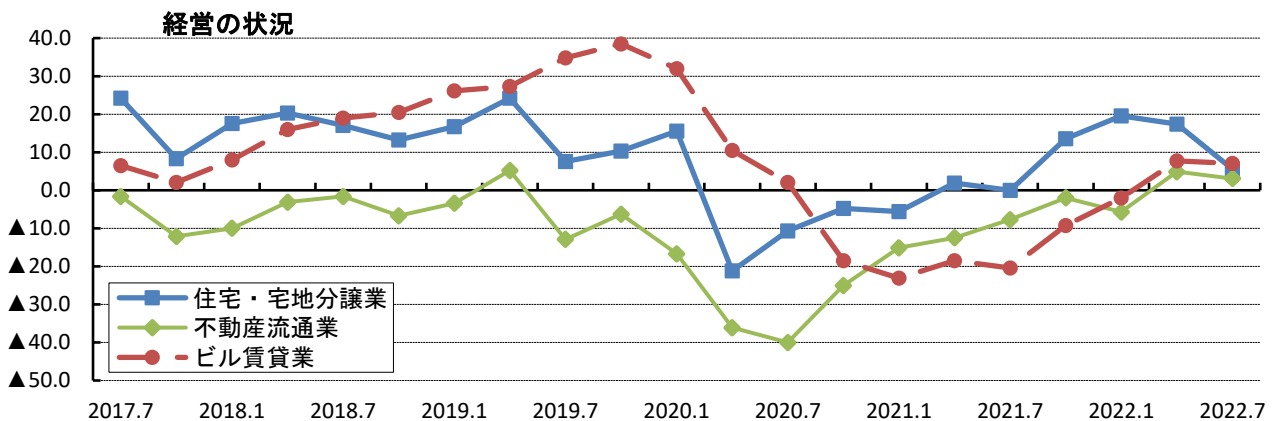
住宅・宅地分譲業の経営状況は前回から11.8p悪化し5.6p。6期連続のプラス水準。
 不動産流通業は前回から1.8p悪化し3.1p。2期連続のプラス水準。
 ビル賃貸業は前回から0.6p悪化し7.1p。2期連続のプラス水準。

3ヶ月後の見通しは、不動産流通業、ビル賃貸業で改善、住宅・宅地分譲業で悪化。

*1 不動産業を営む企業を対象としたアンケート調査をもとに、不動産業業況指数を算定（-100～+100、0が判断の分かれ目）。調査時期は毎年1、4、7、10月。

*2 経営の状況 = $\{(\text{「良い」} \times 2 + \text{「やや良い」}) - (\text{「悪い」} \times 2 + \text{「やや悪い」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

*3 3ヶ月後の見通し = $\{(\text{「良くなる」} \times 2 + \text{「やや良くなる」}) - (\text{「悪くなる」} \times 2 + \text{「やや悪くなる」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$
 （調査年月の3カ月後の見通しを示す。）



[不動産業業況等調査結果 \(pdf\) ダウンロード](#)

資料：一般財団法人 土地総合研究所「不動産業業況等調査」

土地総研メールマガジン 第119号「不動産業業況等調査」